

2020年8月1日号(偶数月発行)

編集・発行 土佐清水市立市民図書館

〒787-0306 土佐清水市幸町4-19

T E L 0880-82-4151 F A X 0880-82-4160

E-MAIL info@tosashimizu-public-library.jp

H P http://www.tosashimizu-public-library.jp



新型コロナウイルス感染予防

- 入館時はマスクを着用し、手指の消毒をお願いします
- 体調が悪い場合は入館をご遠慮ください
- 座席数を減らし、窓を開けて換気をしています
- 人との間隔を1～2メートルとり、3密を避けてください

移動図書館 40 周年・特別出張サービス

市内のイベントや施設に出張いたします。
ご希望がございましたら、図書館までご連絡ください。(年度内に3回程度予定・応募多数の場合は抽選で決定します。)

受付期間：9月末まで



祝！移動図書館40周年 Part3



今回で3回目となるこのコーナー。今回は、汐見町の中沢義幸さんが、当時の図書館への思いを語ってくれました！

名もなき小さな声を集めて

1978 (S53) 年、先輩方が立ち上げた「土佐清水市に公立図書館をつくる会」の運動に若かった私も参加させてもらいました。

以来、運動の広がりと共に市当局も動き出し、1982 年 (S57) 年、念願の公立図書館が建設されました。その2年前には図書館開館に先駆け、車で学校や区長場など市内全域を巡回し図書を運ぶという「移動図書館くろしお号」による館外奉仕活動が開始されました。今年で早40周年を迎えます。

「図書館があればいいね」と名もなき小さな声を集め続けてできた、民間の力を利用した図書館運営の先駆けとも言える誇り高き図書館の開館。そして、その大きな支えとも言える移動図書館。

潮風を切って走るこの車を見る度に自分たちの青春も再び疾り出す思いがします。

一冊の本が人々の思いを乗せ、時には運命さえも変える移動図書館…。言わば、市民の心の拠り所です。これからもその「縮小」や「中止」が財政面等を理由に検討されることなく、ずっと続いてほしいと願います。

この尊い事業も継続しつつ…次は、「こんな図書館があればいいね、移動図書館も…」と再び皆の声を集めてさらにステップアップを図り、時代に即応した図書館づくりに励んでいきたいものです。

2020年7月13日

汐見町

中沢 義幸

中沢さん、ご協力ありがとうございました。次号も引き続き、当時を知る人にお話を聞いていきたいと思ひます。次回もお楽しみに！

図書の企画展示

◆夏ののりきる料理&健康管理 8月27日(木)まで

◆戦争と平和 8月27日(木)まで

◆夏休みに読んで欲しい本 8月27日(木)まで

私のお薦め本 ～図書館で出会う一冊～

今回で2回目のこのコーナー。前回の植田に続き、同じく図書館1年生の山下が紹介します。

「はじめまして。4月より中央公民館から異動してきました、山下奈々と申します。不慣れな部分もたくさんあると思いますが、よろしくお願いします。

さて、私がおすすめする本は、前回に続き絵本です。本のタイトルは『14の心をきいて』です。あまり有名ではないと思いますが、私にとって大切な本の1つなので紹介させていただきます。

この本と出会ったのは私が5歳の時で、当時の私には内容を理解するのは難しく、絵を楽しむ本という印象でした。しかしこの頃からなぜかお気に入り、よく眺めていたのを覚えています。内容を理解できるようになって改めて読み返してみると、絵本ながらとても深い話だと考えさせられます。

本の内容を簡単に紹介します。この絵本は、ろう学校をモデルに、障害にまけずに懸命に生きる子ども達の姿を描いた作品です。特に印象に残っている場面は、主人公のゴンタとその仲間たちで買い物に出かけるところです。手話での会話をジロジロ見られたり、人に声をかけても聞こえないふりをされたり…。そんな対応をとられたゴンタは「みんな聞こえるのに聞こうとしない、こころがない。」と泣いてしまいます。

私にも聴覚障害があり、ゴンタに共感する部分が多くありました。特に今紹介した「こころできく」というフレーズがとても心に残っています。

この本を通して、世の中の耳が聞こえない人と、聞こえにくい人、その一人一人が音を通わすことではなく、こころを通わすことを大切にしている、ということを知ってもらいたいです。

厳しい現実を描きながらも、かわいい絵とわかりやすい表現でとても読みやすい絵本になっています。是非一度読んでみて下さい。」

紹介された本：14の心をきいて
出版 PHP 研究所

つちだよしはる 作・絵
初版年月日 2002年1月29日

※購入予定の本です。すぐに読みたい場合は他館からの取り寄せになります。

体感イベント 旅する砂のものがたり

日 時：8月29日（土）午前10時～11時30分

会場：土佐清水市立市民図書館 2階視聴覚室

対 象：小学生以上（未就学児は保護者同伴なら可）

定 員：10 名程度（要申込）

参加費：無料 ※お申込み・お問合せは市民図書館（TEL:82-4151）まで

砂と水を使って自分だけの砂模様を作って遊んでみよう！

模様のでき方から、砂の " 旅 " の様子や土佐清水の地層についても学べます。

作品は持ち帰れますので、部屋に飾って楽しむこともできます。講座に関連した本の朗読も行います。

※ 当日はマスク着用、手指の消毒など、コロナウィルス感染防止にご協力ください。

共催：土佐清水ジオパーク推進協議会・土佐清水市立市民図書館 協力：朗読の会 f u n



下記の日程でおはなし会などを行っています。ご予約はいりません。お気軽にご参加ください。

乳幼児対象の読み聞かせ 毎月 第3水曜日

8月19日

9月23日

時間：午前10時30分～11時

対象：乳幼児と保護者

おはなし会 毎月 第2・第4日曜日

8月のテーマ： やさいの絵本

9日・23日

9月のテーマ： おじいちゃんおばあちゃん

1 2 日 ・ 2 6 日

時間：午前 11 時～11 時 30 分

2 対象：子どもと保護者



8月の新着図書（一部紹介）

◇ 一般図書

分 類	書 名	著 者	出 版 者
1 哲 学	スマホ人生戦略	堀江 貴文	学研プラス
	子育てで忘れ去られたとても大切なこと	森下 瑞堂	現代書林
2 歴 史	発掘された日本列島 2020	文化庁編	共同通信社
	水軍と海賊の戦国史	小川 雄	平凡社
	女帝小池百合子	石井 妙子	文藝春秋
3 社会科学	ルポ老人受刑者	斎藤 充功	中央公論新社
	子どもに頼らないしあわせ介護計画	高室 成幸	WAVE出版
4 自然科学	アホドリからオキノタユウへ	長谷川 博	新日本出版社
5 技 術	トコトンやさしい工作機械の本	清水 伸二	日刊工業新聞社
	ゴーンショック	朝日新聞社取材班	幻冬舎
	きものが着たい	群 ようこ	KADOKAWA
	さっと羽織れるかぎ針編みのショール&ストール		アップルミンツ
	毛穴道	毛穴道研究会	講談社
6 産 業	今さら聞けない肥料の話きほんのき	農文協	農山漁村文化協会
	小さな盆栽づくり	松井 孝	主婦の友社
	世界の工芸と観光	山崎 茂雄	晃洋書房
	あなたのペットが迷子になっても	遠藤 匡王	緑書房
7 芸 術	私の絵本ろん	赤羽 末吉	平凡社
8 言 語	ことばの波止場	和田 誠	中央公論新社
9 文 学	文豪の悪態	山口 謠司	朝日新聞出版
	妖(あやかし)の掟	誉田 哲也	文藝春秋
	誰も気づかなかった	長田 弘	みすず書房
	ほたる茶屋	藤原 緋沙子	KADOKAWA
	夢に住む人	木部 克彦	言視舎
	ダブル・トライ	堂場 瞬一	講談社
	カインの傲慢	中山 七里	KADOKAWA
	家族、捨ててもいいですか？	小林 エリコ	大和書房
	子どものうつがわかる本	下山 晴彦	主婦の友社
	免疫をあげる最強の食事術	白澤 卓二	宝島社
	感染症対人類の世界史	池上 彰	ポプラ社

☆ 児童・中高生図書

9 文 学	わたしの全てのわたしたち	サラ・クロッサン	ハーパーコリンズ
	囚われのアマル	アイシャ・サイド	さ・え・ら書房
	12歳の少女が見つけたお金のしくみ	泉 美智子	宝島社
	りんごだんだん	小川 忠博	あすなろ書房
	ポシーとポパーふたりは探偵	オカザキ ヨシヒサ	理論社
	戦争にいったうま	いしい ゆみ	静山社
	クローバーと魔法動物 1	ケイリー・ジョージ	童心社
絵 本	しゅっぱーつ	きむら ゆういち	新日本出版社
	九色のしか	リン シュウスイ	廣済堂あかつき
	たのしい森をさがして	ヤン ホンイン	樹立社
	めくって発見!地球と天気の話事典	ルース・シモンズ	パイインターナショナル
	クラクフのりゅう	アンヴィル奈宝子	偕成社
	あめかっぱ	むらかみ さおり	偕成社
紙芝居	こんたくんきをつけて!	磯 みゆき	童心社
	スズムシくんとパーティーのよる	田中 六大	教育画劇

新着図書の情報は『広報とさしみず』にも掲載しています。どうぞ合わせてご覧ください。

8月・9月の巡回日程

雨天により、日程が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

8月の小・中学校の巡回は夏休みのため、日時に変更があります。ご注意ください。

半島方面	8月12日(水)	下ノ加江方面	8月18日(火)
	9月9日(水)		9月15日(火)
加久見区長場	10:40~11:00	布福祉センター	10:10~10:30
足摺岬保育園(小学校8月26日)	12:30~13:10	下ノ加江市民センター	10:50~11:10
足摺岬区長場	13:40~14:00	下ノ加江保育園	11:20~11:40
松尾区長場	14:20~14:40	下ノ加江小学校(8月3日10:00)	12:40~13:10
大浜区長場	15:00~15:20	大岐福祉センター	14:05~14:25
中浜区長場	15:30~15:50		
窪津・以布利方面	8月13日(木)	中学校 ほか	8月20日(木)
	9月10日(木)		9月17日(木)
きらら清水保育園	9:40~10:00	竜串福祉センター	10:00~10:20
窪津区長場	10:20~10:40	大津公民館	10:50~11:10
津呂区長場	10:50~11:10	貝ノ川浦区長場	11:20~11:40
幡陽小学校(8月はなし)	12:40~13:10	下川口浦区長場	11:50~12:10
しみず幼稚園	13:40~14:00	清水中学校(8月はなし)	13:00~13:25
太陽の家	14:10~14:40	あんきな家(清水ヶ丘)	13:35~14:00
三崎・下川口方面	8月14日(金)	配本入替日	
	9月11日(金)		
養老区長場	9:20~9:40	下川口市民センター	8月14日(金)
下川口小学校(8月はなし)	10:15~10:35	大岐福祉センター	8月18日(火)
下川口保育園	10:45~11:05	竜串福祉センター	8月20日(木)
三崎保育園	11:25~11:45	下益野区長場	9月11日(金)
三崎浦区長場	11:50~12:10	布福祉センター	9月15日(火)
三崎小学校(8月はなし)	12:40~13:10	松崎福祉センター	9月17日(木)
斧積防災センター	14:10~14:30	◎貸出はおひとり図書・雑誌それぞれ10冊までです。 ◎貸出期間は次の巡回日までです。 ◎リクエストがある場合は事前に図書館へご連絡ください。 ◎初めてご利用になる方は身分証明書をご持参ください。	
上野区長場	14:40~15:00		

開館時間

午前10時~午後6時

※5月~10月の平日は午後7時まで

休館日※祝日・毎月最終金曜日(図書整理日)は休館です。

8月	10日(月)・28日(金)
9月	21日(月)・22日(火)・25日(金)

ミニミニ原爆展

8月1日(土)~8月31日(月)
市民図書館2階にて原爆被害の惨状を
写した写真パネルを展示します。
ぜひご覧ください。

主催：市役所総務課